

1. 科目名 (単位数)	福祉心理学 (2単位)	3. 科目番号	PSMP3334
2. 授業担当教員	鎌田依里		
4. 授業形態	講義、演習	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	福祉では、支援を必要とする人々を対象として支援を行う。かつては児童が中心であったが、青年期、中年期、高齢期と生涯発達の見解の中で、その援助が考えられるようになった。福祉現場で生じる問題及びその背景、福祉現場での心理社会的課題及び必要な支援方法、特に、虐待、認知症に関する必要な支援方法について学ぶ。		
8. 学習目標	生涯発達の中で、どのような問題が発生するか、その問題は発達とともにどのように変化してゆくか、それに対応した福祉現場における心理的支援について説明できるようになることを目指す。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	○評価のもとになるレポート課題として、グループでの発表を課します。グループでの発表だからといって、だれかに任せるのではなく、自ら責任をもって発表の準備などをおこなってください。		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】①中島健一編『福祉心理学』遠見書房 (2,600円+税) ②鎌田依里・峯村優一『難病療養者のこころ—心理臨床と生命倫理の視点から』創元社、2023		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 ①福祉心理支援職の対象となる各分野における福祉現場における心理的支援について理解し、説明することができる。 ②福祉・介護分野における多職種協働と心理職の位置づけを理解し、説明できる。 ○評定の方法 学則で定められた単位取得の条件(3/4以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度と参加姿勢20%、試験40%、課題レポート40%で判断する。		
12. 受講生への メッセージ	公認心理師による心理支援の実際は、チーム(多職種)による支援の一環として行われます。多職種による支援の要点を共有しつつ、公認心理師ならではの支援を提供することも求められます。福祉領域において、心理学や心理士は何ができるのかを意識しながら学んでください。		
13. オフィスアワー	初回の講義でお知らせします。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	福祉心理学とは；総論。発表グループ分け。発表の仕方について教示	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第2回	グループでの発表準備	事前学習	
		事後学習	グループメンバーで調べ学習を進める。
第3回	社会福祉の展開と心理支援、生活を支える心理支援	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第4回	暴力被害者への心理支援	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第5回	高齢者へ心理支援	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第6回	障害・疾病のある人への心理支援	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第7回	生活困窮・貧困者への心理支援	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第8回	児童虐待への心理支援の実際	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第9回	子どもと親への心理支援の実際	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第10回	認知症高齢者への心理支援の実際	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第11回	ひきこもり・自殺予防の心理支援の実際	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第12回	精神障害者への心理支援の実際	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第13回	家族・職員への心理支援の実際	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第14回	福祉・介護分野での多職種共働(IPW)と心理職の位置づけ	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。
第15回	全体のまとめと授業全体の振り返り	事前学習	教科書の事前確認から問題意識を創出する。
		事後学習	関心事項の情報を追加検索する。